

船橋 YMCA 通信



No. 73 2013年7月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



今年度の運営体制

船橋YMCAの運営はボランティアのメンバーによって支えられています。今年度の運営体制を6月26日(水)の千葉YMCA常議員会で確認しました。今年は、以下の5名体制となります。

運営委員長：榎 一光 (自営業)

運営委員：石川 公子

運営委員：久保田 穰

運営委員：古屋 朝則 (薬円台教会)

担当職員：平田 真姫 (千葉YMCA)

千葉YMCA総会

千葉YMCAの第42回定期総会が5月25日(土)に千葉センターで開かれました。

総会は、出席26名、委任状による出席76名の合計102名で、総会構成員170名の1/3以上の出席があったので成立しました。

総会では、①2012年度事業報告、②2012年度会計決算報告・監査報告、③2013年度事業方針・事業計画案審議、④2012年度会計予算案審議、⑤常議員改選・選挙投票結果について、⑥会則改正についての議案が全て可決承認されました。



《2012年度事業報告をする青木総主事代行(右)》



《委嘱状を受けたボランティアリーダーと河崎常議員会議長》

総会の議事終了後ボランティアリーダーへの委嘱状交付が行われ、河崎望常議員会議長からリーダー代表者4名に委嘱状が手渡されました。

総会の第2部として、チャリティーラン基金贈呈式が行われました。

千葉YMCAチャリティーランは、船橋市運動公園(船橋市夏見台)を無料で借用して実施されています。そこで地元への貢献として毎年チャリティーランの益金の一部を船橋市内の福祉団体や障がい者施設に寄付してきました。



《倉石理事長から目録を受けるまんぼう大林氏》

昨年10月20日に開催された第15回千葉YMCAチャリティーランの益金は、「NPO法人みんなのいえチャオ」、「千葉発達障害児・者親の会コスモ」、

「NPO法人カムトゥルー With」、「NPO法人まんぼう」の4団体に贈呈されました。

総会ではこれらの団体の代表者に倉石昇千葉YMCA理事長より支援金の目録を贈呈しました。その後、各団体から活動の紹介がありました。



《挨拶をされるみんなのいえチャオの中村氏》

総会の第3部として、講演「震災被災地復興への歩み」が元千葉YMCA常議員の秋山胖氏から行われました。



《講演される秋山胖氏》

秋山氏は、いわき市の食品放射能計測所『いのり』で、地域住民の不安な気持ちに寄り添うため食品・母乳・尿を無料で計測する仕事に携わっておられます。今被災地に必要なことは、心のケアを継続して支援していくことです。

“ふなばし市民まつり”

今年の“ふなばし市民まつり”は、7月27日(土)に船橋本町通りで開かれます。

船橋YMCAは、ジョイ&ショッピングフェアフリーマーケットに参加しますので、みなさん買い物にお出でください。今年もYMCA学院高等

学校千葉センターの高校生が売り子として活躍してくれます。



《これは昨年のお店の様子です》

今年のチャリティーラン

今年の千葉YMCAチャリティーランは、10月19日(土)に船橋市運動公園で行われます。参加費3万円をお支払いいただけるスポンサーと当日の会場運営をお手伝いしていただけるボランティアを募集しています。



《昨年のチャリティーランの集合写真です》

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの5月、6月の活動記録です。

- ・ 5月16日(木) 千葉YMCA常議員会
- ・ 5月25日(土) 第42回定期会員総会
- ・ 6月12日(水) 会則改正タスクチーム委員会
- ・ 6月24日(月) チャリティーラン事務局会
- ・ 6月26日(木) 千葉YMCA常議員会
- ・ 6月29日(土) チャリティーラン実行委員会

編集後記

今年度も、バザーと障がい体験教室の開催を中心にプログラム展開を行っていきます。(横)